



季刊

覚法寺

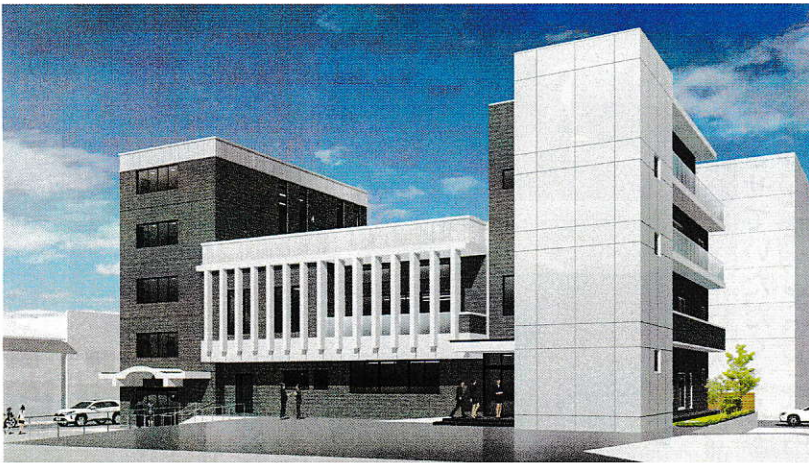
〒862-0956
 熊本市中央区水前寺公園 1-25
 電話 (096) 383-4874
 FAX (096) 383-3050
 kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp
<http://www.facebook.com/kakuhouji>
 お問い合わせ
 参拝部：電話 (075) 371-5181
 覚法寺：電話 (096) 383-4874



©2010 熊本県くまモン
 熊本県 SDGs 登録事業者

覚法寺納骨堂

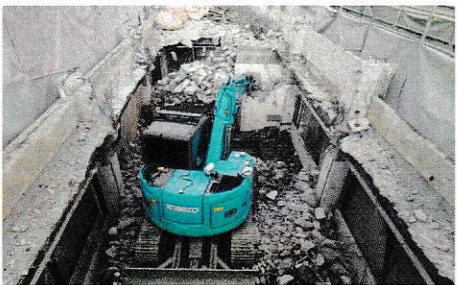
改築工事中



新本堂と納骨堂の予定モデル

今年の覚法寺は、昨年より続いております納骨堂の改築工事中です。今年中に新しい納骨堂が完成いたします。建築工事に伴い、現在は本堂の一部が白い壁のような状態ですが、その環境の中で今までどおりお仏事をさせていただきます。

昨年中に古い建築物の解体が終わり、現在更地の状態で、本年から5階建てエレベーター付きの新納骨堂が建てられます。



写真提供：竹内工務店

本堂改築プロジェクト

新納骨堂が完成いたしましたら、次に本堂を新しく致す計画です。お年寄りの方などにも参拝できますように、エレベーターの設置、バリアフリー化で持続可能な本堂を目標として計画を進めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

住職雑記

十一月に仏教青年の九州大会が熊本の阿蘇で開催されました。その際にアマチュア無線の体験会のお時間をいただきました。▼今回会場の阿蘇は熊本地震の被災箇所でもあり、元東海大学のあった災害地と、地震により陥落した阿蘇大橋の展望所の見学が組み込まれていました。旧阿蘇大橋の展望所は熊本地震以降に震災の遺構という形で、新たなモニユメントとして作られたものです。▼災害地にて緊急時に役立つといわれています。アマチュア無線の実体験を参加者にしていただきましたが、アマチュア無線は電話回線のように混雑時にパンクするということがなく、安定して通信が可能です。しかし欠点は電波の方向にある建築物などの障害物に左右されてしまう不安定さもあります。しかし緊急時に通信の選択肢が多いことは、いざというときに頼りになることだと思います。▼もう一つ言えることは、アマチュア無線の利用者の増加が不可欠です。利用者が多くないと緊急時になっても状況の相互把握のための通信ができません。テレビなどの報道番組もそうですが、通信とは一方通行で視聴者が不在では成り立たないのです。

大改修工事にも厳修
秋季彼岸会・永代経法要
御正忌報恩講法要

新納骨堂建設工事に伴い、八月から本堂も白い壁の前に、仮のお内仏のような状態と変わりましたが、九月には秋の彼岸会・永代経法要、十一月には御正忌報恩講法要を執り行いました。



雅楽にあわせて入堂



森島淳英師(竜ヶ岳町観乗寺)



子供たちがおみやげを配ってくれました

秋の彼岸会は工事に入る以前と同じ内容で、変わらず進めさせていただくことができました。報恩講では昨年までとは法要内容を変えまして、新たに音楽法要を取り入れられました。オルガンの伴奏に合わせて皆さんと正信偈のお勤めを致すことができました。



音楽法要



原田昭義さんによる御伝鈔拝読



藤岡教頭師(湯前町明導寺)

浄土真宗本願寺派 九州地区門信徒の集い

第四十七回

九州地区真宗青年の集い熊本大会

テーマ「よりよい地震・水害からの復興」

十一月十八日～十一月十九日

御講師

【巻誠一郎氏】 【大和卓也氏】 【萼弘誓氏】

「平成二十四年九州北部豪雨」「平成二十八年熊本地震」「令和二年七月豪雨」「令和五年七月豪雨」近年数々の自然災害に直面し、今もなお復興へ向けて歩みを続ける熊本を前に、私たちが自分の力ではどうしようもできない怒りや悲しみ、痛みに出会ったときどこに立ち返り、どのように苦しい現実と向き合い、よりよい合うべきなのか。九州各県の浄土真宗門信徒の青年たちが阿蘇に集い、講演を聴き、考え、それぞれの意見を出し話し合いをおこなっていました。

(伊津野)

浄土真宗本願寺派 九州地区門信徒の集い
第47回九州地区真宗青年の集い熊本大会



浄土真宗本願寺派 九州地区門信徒の集い
第47回九州地区真宗青年の集い熊本大会



建築企画・設計・監理

有限会社

三島建築事務所

代表取締役 三嶋 統吾
一級建築士

〒862-0972 熊本市中央区渡鹿3丁目8番28号

TEL 096-366-5566

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工
(宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 合掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37
(三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720

仏教壮年会の忘年会

十二月六日に四年ぶりとなる仏教壮年会の忘年会を開催しました。

計十四名の方が参加してくださり、久しぶりの集まりという事もあつて、大変賑わったとても良い会になったと思います。

今年も「御文章」の勉強会を中心に活動し、皆さまとお

集まりできたらとてもうれしく思います。
(高原)



覚法寺仏教婦人会

蓮華の会だより



私達の主な活動

・・・(秋より初冬へ)・・・

新型コロナが5類に移行し、4年ぶりに行事が再開いたしました。今後、社会の流れの様子を見ながら活動していきます。



○蓮華の会(31日)天草日帰り旅行
9名参加...5名・住職・坊守・職員2名

十月三十一日、婦人会の皆様と、天草日帰り旅行に行ってきました。

最初に三角西港で休憩し、皆で散策しました。次に「リゾラテラス天草」に行ってバイキングレストランで、景色を見ながら昼食をいただきました。皆様、食欲旺盛で、何度もおかわりをし、デザートまで堪能しました。海の見える場所で記念写真を撮り、有名な塩パンや両手に持ちきれないほどのお土産を購入し、覚法寺に帰ってまいりました。皆様から「とても楽しかった」「行って良かった」「また行きたいです」と満面の笑みを浮かべて話して下さいましたのが印象的でした。



(光寺)



○蓮華の会(16日)

○23日~24日

『御正忌報恩講』が本堂にて勤修されました。

【ご講師】明導寺 藤岡 教顕 師

※納骨堂建て替え工事につき、お斎は中止となりましたが、お土産に粗飯を準備させていただきました。



○お煤払い(20日)

例会は16日をお休みして、覚法寺全体の『お煤払い』を行いました。

※お煤払い...1年のほこりを払い、新年を迎える準備のこと。

※京都の西本願寺では、12月20日に門信徒やご縁のある方々と共に阿弥陀堂や御影堂を大団扇で1年のほこりを払い、新年を清々しく迎える。師走の風物詩。



新納骨堂募集

今年の秋に五階建てエレベーター付きの納骨堂が完成します。標準型・小型・大型と三種類の大きさの納骨壇をいれる予定です。

維持費は大きさにかかわらず、年間五千円です。五年、十年、二十年分まとめて先にお支払いいただくことも可能です。

さらに境内地に永代維持の納骨堂も新築いたします。もし後を見る人がおられなくても、お寺の納骨堂は安心です。詳細は覚法寺までお問い合わせください。

SDGs 勉強会

御講師 元熊本大学教授 農学博士 浅川 牧夫 先生

R5年4月より月1回計6回、SDGs勉強会を開催しました。講師は、元熊本大学教授 農学博士 浅川 牧夫先生にお願い致しました。海洋生態系に及ぼす環境問題を

ご本尊は本山から

お迎えしましょう

ご本尊について
お問い合わせ

参拝部
覚法寺

☎075(371)5181 まで
☎096(383)4874 まで



元熊本大学教授 農学博士
浅川 牧夫 先生

中心に学び、SDGsとはどういうことか? どう捉えるか? について、私たち一人ひとりの課題と対策を考えさせられる有意義な講義をしていただきました。この度は、納骨堂並びに本堂改築も予定している為期間限定での開催でしたが、本堂完成後は、SDGs勉強会を持続可能な勉強会となるように致します。その折には、引き続き浅川 牧夫先生に御講義をお願いしておりますので、再開が決まり次第ご案内をさせていただきます。ご門徒の皆さま、どうぞよろしくお申し込み申し上げます。SDGs勉強会担当 音光寺 澄子

お参りください

令和六年年間行事

- 春季彼岸会法要
三月十九日(火)、二十日(水)
- 宗祖降誕会
五月十二日(日)
- 盂蘭盆会法要
八月十六日(金)
- 秋季彼岸会法要
九月二十日(土)、二十一日(日)
- 報恩講法要
十一月十七日(日)、十八日(月)

覚法寺御門徒

酒本 冷子様 の作品です



毎月16日7時 (宗祖親鸞聖人の御命日)
お寺に参ろう。 門信徒総参拝

総合建設業

株式会社 竹内工務店



代表取締役 竹内 浩二
会長 竹内 義雄
本社/熊本市東区尾ノ上4丁目20番11号
TEL (096)365-3366 (代)
FAX (096)369-0562
鹿児島営業所/鹿児島市西田3丁目1番1
TEL/FAX (099)204-0435

創業60年

不動産の賃貸、売買、管理、相続、全て扱っています。

(株)国府不動産

代表取締役 小川 道雄

〒862-0949 熊本市中央区国府1丁目13-5 (国府電停前)

☎(096)364-6618